

令和8年度

奄美市立住用小学校 学校便り No.4



ひろば



令和8年7月16日発行



給食試食会

☆ 夏休み「未来につなげる挑戦の時間」 ☆

校長 福本 淳一

いよいよ子供たちが心待ちにしている夏休みが始まります。長い休みは、日頃なかなかできないことに挑戦したり、自分自身を見つめ直したりすることができる貴重な機会です。この夏をどのように過ごすかによって、二学期のスタートだけでなく、これからの成長にも大きな影響をあたえることでしょう。

スポーツや文化活動の世界では、目標に向かって努力を積み重ねた人が大きな成果を収める姿をよく目にします。活躍する選手やアーティストも、特別な才能だけで成功したわけではありません。毎日の練習や学びを積み重ね、失敗や困難を乗り越えながら、自分の課題と向き合い続けてきたからこそ、その成果を実らせています。

メジャーリーガーの大谷翔平選手は、「人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ」と語っています。また、サッカー元日本代表の三浦知良選手は、「努力は裏切らない。報われない努力があるとすれば、それはまだ努力とは呼べない」と述べています。

二人の言葉に共通しているのは、「大きな夢や目標は、一度のがんばりで実現するものではなく、挑戦と継続の積み重ねによって形になっていく」ということです。本校の子供たちにも、この夏休みを「挑戦の時間」として過ごしてほしいと願っています。毎日の読書や学習、家のお手伝い、運動への取組、地域行事への参加など、一人一人が自分なりの目標をもち、継続して取り組むことが大切です。小さな目標であっても、毎日続けることで大きな自信となり、確かな成長につながります。

また、夏休みは家族や地域の方々と関わる時間が増える時期でもあります。奄美の豊かな自然や伝統文化、地域に受け継がれてきた行事や風習に触れることは、学校で得ることのできない貴重な学びです。身近な自然の素晴らしさや地域の温かさを感じながら、ふるさとへの愛着を深めてほしいと思います。そして、日頃支えてくださる家族や地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、自分にできることを進んで実践してほしいと願っています。

子供たちの健やかな成長は、学校だけでなく、家庭や地域の皆様の支えによって育まれています。保護者の皆様には、ぜひお子様のがんばりに目を向け、励ましの言葉をかけていただければ幸いです。また、地域の皆様におかれましては、子供たちを温かく見守り、地域の一員としてさまざまな体験の機会を与えていただきますようお願いいたします。

一方で、楽しい夏休みだからこそ、安全への意識を高くもつことが大切です。熱中症対策や交通安全、水難事故の防止、不審者への対応など、自分の命を守る行動を心掛けてほしいと思います。また、規則正しい生活を続け、健康な心と体を保つことも充実した夏休みには欠かせません。

この夏休みが、子供たち一人一人にとって新たな挑戦と発見に満ちた時間となり、自信と成長につながることを願っています。二学期の始業式には、たくさんの思い出を胸に、ひと回り成長した笑顔に会えることを楽しみにしています。

保護者・地域の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。どうぞ安全で実り多い夏をお過ごしください。

「小さいことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道だと思う」 イチロー

不審者対応及び駆込み訓練

6月19日(金)、住用駐在所の織田さんをお招きし、不審者対応及び駆込み訓練を行いました。また、不審者役として中学校の坂本教頭にもご協力いただきました。

この訓練は、学校や施設に不審者が侵入した場合に、児童や職員の安全を確保し、被害を最小限に抑えるための対応力を身に付けることを目的としています。

駆込み訓練では、防犯標語「いかのおすし」について、織田さんから説明していただきました。緊急時にも落ち着いて適切な判断と行動ができるよう、今後も訓練を継続してまいります。



第1回児童総会

6月19日(金)に第1回児童総会を行いました。児童総会は、子供が学校生活に関する意見を表明し、話し合いを通して合意形成や課題解決を図る場です。子どもの権利条約第12条の「意見表明権」を保障するとともに、学習指導要領が示す「よりよい学校生活づくりへの参画」や自治的・実践的な態度を育てる意義があります。

今回は、「自分の考えを発表しよう」というめあてを立て、一人一人が学校の課題について意見を発表しました。昨年よりも、自分の考えを分かりやすく発表することができていました。



第21回「住みよい環境を守る」標語作品展 3年連続「学校賞」

奄美市の「住みよい環境を守る」標語作品展に4年生以上が応募し、本校は3年連続で学校賞を受賞いたしました。今後も、豊かな自然環境の保全に努めるとともに、環境を大切にする心を育みながら、環境教育の充実を図ってまいります。

小・中学校合同学校保健委員会

7月6日(月)、住用診療所の伊井先生をお招きして、「食べる・話す・呼吸する正しくできていますか?～口腔機能発達不全症～」をテーマにご講話いただきました。

講話では、口の機能が全身の健康や発育に深く関わっていることや、家庭でできる予防や改善のポイントについて分かりやすく教えていただきました。参加者は、日常生活に欠かせない口の働きについて理解を深めることができました。

今後も、子供たちの健やかな成長を支えるため、家庭と学校が連携しながら、口腔の健康づくりに取り組んでいきたいと思っています。



新しい仲間の紹介

7月3日(金)、住用小に愛媛県から2人の新しい仲間が加わりました。3年生の水口維月(いつき)さんと1年生の水口紗久(さく)さんです。維月さんはゲームが得意で、紗久さんは絵を描くことが得意です。子供たちはさっそく声を掛け合い、一緒に遊んだりしています。これから全児童8人で、思いやりの気持ちを大切にしながら、笑顔あふれる毎日をつくっていきます。



水口 維月さん



水口 紗久さん

～8・9月の主な行事予定～

- 12日(水)～14(金) 学校閉庁期間
- 21日(金) 出校日
- 9月1日(火) 2学期始業式
- 10日(木) 授業参観 学級PTA
- 27日(日) 東城小中学校運動会

水難事故防止運動強調月間

期間：7月21日(火)～8月31日(月)
みんなでめざそう水の事故ゼロ